



# かでな



夜のプールで  
1・2・3・パアーン

(教育委員会主催: 水泳教室)

▼ 今月の主な内容 ▼

- 子供達が活躍!
- you・遊・比謝川
- トピックス
- マルチメディアって何?

## 東区獅子舞クラブ

去る八月一、二日の両日、熊本県清和村で開催された「清和子どもフェスティバル98」に出演した「東区子ども獅子舞クラブ」が「地域子ども文化大賞」を受賞しました。

この賞は、清和村を拠点に活動している「九州沖縄子どもの文化学校」（柳田茂樹校長）が創設し、地域に根ざした地道な子どもの文化活動を続いている団体、サーク

ルに対し贈られるもので、今回が第一回目の表彰となります。

九十六年の発足以来、町内外のイベントに積極的に参加している同クラブ。今回の受賞はその活動が認められたものです。

去る八月三日には、町役場で受

賞を報告。代表してあいさつした山口玲奈さんは「皆さんの応援のおかげで（フェスティバルでも）思いっきり演技することができました。これからも頑張ります。」と報告と抱負を述べました。



▲ 子どもフェスティバルでの演技



## 夏休み！子ども達が元気に活躍

人材育成に力を入れている本町にとつて、子ども達の活発な活動は、たのもしい限りです。各区で組織され、それぞれに特色のある活動を行つてゐる本町の子ども会をはじめ、今年の夏休みも、子ども達の活発な活動が成果をあげました。

## 西浜区子どもエイサー

去る八月二日、豊見城村総合運動競技場で開催された「第十四回全沖縄子どもエイサーまつり」に西浜区子ども会が出演しました。

西浜区では、団結力と自主性の育成を図る

## 子ども会ジュニア・リーダークラブ結成

中高校生をメンバーに、子ども会・育成会と連携、福祉ボランティア活動や諸行事に参加・協力し、楽しみながら共に成長することを目的として、嘉手納町ジュニアリーダークラブが結成。去る七月十八日、中央公民館において結成総会が開かれました。

結成に参加したのは町内の中高生二十五人。早速八月から「九州地区Jrリーダー大会」への参加など町内外の行事に取り組んでいます。



▲ ジュニアリーダー研修会にて



## ボランティアに参加

夏休みを迎えた七月、小学生と中高校生、それぞれを対象にボランティアスクールが開かれました。

七月二十二日、総合福祉センターを会場に行われた「小学生ボランティアサマースクール」には、町内の小学生二十一人が参加。車イス、視覚障害者、聴覚障害者と、お年寄りの疑似体験をとおして「思いやりの心」を育みました。

また、二十九日から三十一日にかけて行われた「いもっ子 SUMMER SCHOOL '98」は嘉手納町と読谷村の中高校生四十六人が両町村内の福祉施設及び保育所を訪問し、園生や入所者とのふれあいの中から福祉の現状を知り、お互いの交流を深めました。

「小学生ボランティアサマースクール」に参加した嘉手納小学校六年生の田崎真奈美さんの感想文が届きましたのでご覧下さい。



「ボランティアによって自分のチムグルシサ（心苦しさ）をとりのぞくこと。でもそれによって相手にドゥーグルシサ（肩身の狭い思い）を与えてはいけない。」それをよく考えてボランティアをしていきたいと思いました。

## ボランティアサマースクールで

六年 田崎 真奈美

私はこのボランティアサマースクールで、障害者やお年寄りが、いつもどんな気持ちで行動をしているのかがわかりました。

私たちの身にいるおじいちゃん、おばあちゃん達は、私たちが思っているほど早く歩くことはできません。おじいちゃんやおばあちゃんと歩いていると、あまりゆっくり歩くので、イライラすることもあるでしょうが、本人はわざとそうして歩いているわけではないのです。だから、相手の気持ちも考えて接することがとても大切な事だと感じました。

また、視覚障害者や聴覚障害者、車イスを利用している人たちは、私たちが思っている以上に大変だということを、体験をとおして感じました。

それから、お年寄りや障害者を手伝ってあげるのは大切なことですが、すぐに助けようとするのではなく、少しの間見守り、困っていると感じたら、即座に助けてあげるということを学びました。

「ボランティアによって自分のチムグルシサ（心苦しさ）をとりのぞくこと。でもそれによって相手にドゥーグルシサ（肩身の狭い思い）を与えてはいけない。」

## スポーツ少年団が奉仕作業

### 大山町児童と交流

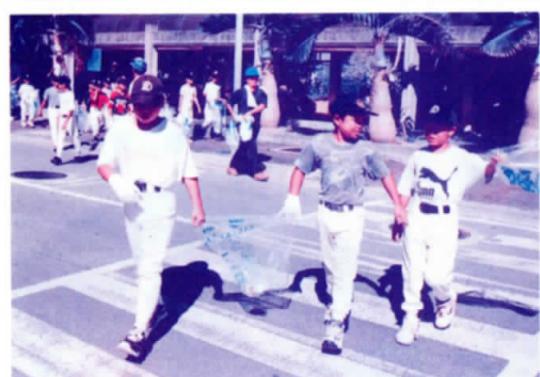
今回で十一回目となる、嘉手納町・大山町児童

交流事業で、今年も大山町の児童十六人が嘉手納町を訪れ、三泊四日の日程でホームステイし、本

町児童と交流を深めました。

滞在中は本島各地を見学するとともに、民泊家庭での生活をとおして双方の児童は、思い出深い夏を過ごしました。

冬には本町の児童が大山町を訪問する予定です。



出発し、屋良城跡公園前から屋良小学校にいたる東コースと、同じく町役場を出発、水釜交番を経て嘉手納小学校へいたる西コースに分かれてゴミ拾いを行いました。



参加した子ども達は、各自手にしたゴミ袋いっぱいに、空き缶や紙くずを拾い集め、団の活動をアピールしました。



# り水遊び!

## ・比謝川 開催

ト「YOU・遊・比謝川」が、去る7  
れました。  
の他、水上に設置された舞台でも「高  
れ、訪れた人々を楽しませました。  
るとあって、子ども達は川に飛び込  
みました。



オープニングセレモニー



池がプールに早がわり



ウッ！（スイカ早喰い競争）



カヌーにも乗れます。



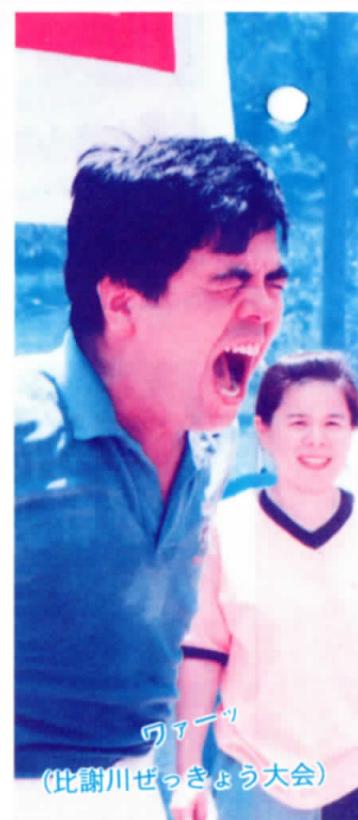
落ちるなら道づれだ！



無公害セッケンと再生紙づくりを体験



YOU・遊・比謝



# おもしろつき

## 第11回 YOU・遊

今年で11回目を迎える、夏恒例のイベント

月18・19日の両日、屋良城跡公園で開催さ

当日は「子ども広場」や「イカダ競漕」

校生バンド選手権」など数々の催しが行わ

この日ばかりは、おおっぴらに川に入れ

でおおはしゃぎ、大いに川辺の1日を楽し



夏休み期間中の児童の交通事故防止に役立てようと、去る七月二十二日、屋良小学校グラウンドを会場に「第二回 交通安全指導自転車競技大会」を開催しました。

当日は一年生から六年生まで約四十人が参加。道路での正しい走行のしかたや、信号のある交差点での横断のしかたを教わりました。また、父兄の皆さんはコンピュータ診断車「かりゆし号」による自動車安全運転テストを受け、親子で交通安全について知識を深めました。

## 交通事故の防止に



## 青少年の健全育成を目指して

「青少年の深夜徘徊防止県民一斉運動」の一環として、去る7月17日「第8回心豊かな青少年を育むタベ」が中央公民館を会場に、町内の各種団体から400人が参加して開催されました。

タベでは青少年の非行防止、夜型社会の是正に努めることなどを確認、中学生を代表してあいさつした古謝知江巳さんは「自分なりの目標を持つことで充実した毎日を送ることができる。」と意見を発表。また高校生を代表して金城毅嗣君が「互いに声を掛け合い、健全な青少年の活動を進めるため頑張る」と決意表明を行いました。このあと参加者は町内をパレード。大会の意義を町民にアピールしました。



## 南国製菓が大臣賞を受賞



4年に1度開催される菓子博覧会で、(有)南国製菓が大臣栄誉賞をはじめ3賞を受賞。去る8月4日、同社を代表して嘉味田朝行氏が町長を訪ね受賞の報告を行いました。

同社が受賞したのは、今年5月、岩手県で開かれた「第23回全国菓子大博覧会」。出品した「ちんすこう10点セット」が大臣栄誉賞、「ちんすこう18点セット」が技術優秀賞、「ちいるんこう3点セット」が金賞を、それぞれ獲得しました。博覧会の出店も好評で、品が足りなくなる程の売れ行きだったそうです。

販路拡大などに「これからも頑張ります。」と抱負を語った嘉味田さんは、この日、受賞を記念して町人材育成会へ寄付も行いました。



教育長は講話の中で、「情報化社会のあとには創造化社会がやってくる。未来への予測がつかない社会状況の中では、変化に対応できる「自ら考える力」を培う教育が必要。それはまた、「子どもは未来からの留学生」との認識に基づいた教育を構築することでもあります。そのためには、知識の習得に偏りがちな現在の学校教育を転換し、「期待される子ども像」を具現化できる、特色ある学校づくりが必要。」として、そのための視点、実践方法、学習指導のあり方について話しました。

## 教育長が講和

去る七月二十一日、町学力向上対策委員会の研修会の一環として、町内小中学校の教員を対象に教育長の講話が行われました。

## 町民の本棚が充実

中央公民館図書室に電算システムが導入され、去る八月十四日から稼働しました。

これにより、本の検索や貸し出し、返却の手続きが簡素化され、また、すでに電算システムを導入している嘉手納小学校とオンラインで結ばれることで、同図書室の蔵書二万七千冊と嘉小図書館の八千冊、合わせて三万五千冊から読みたい本が探せるようになりました。

九月には屋良小学校と、嘉手納中学校にも電算システム導入が予定されており、町民の本棚としての図書室がより充実。関係者は多くの町民の利用に期待を寄せていました。



## みんなで楽しくピクニック

—ロータリー商栄会—



今年、設立10周年を迎えるロータリー商栄会が、去る8月9日、会員相互の親睦を深めようと南部観光に出かけました。大人、子ども合わせて87人の会員が参加。首里城や南部戦跡を見学しました。

また、昼食を兼ねて記念式典を行い、歴代会長には感謝状が贈られました。

帰りのバスではbingoゲームも行われ、子ども達は大喜び。会員同士楽しい一日を過ごしました。

## しめやかに慰霊祭

終戦記念日の8月15日、「招魂の塔」において町慰霊祭が執り行われました。

慰霊祭には、戦没者の遺族を始め、町職員、各団体代表が参列。町長の弔辞、遺族代表による祭文朗読の後、各団体代表が焼香を行い、戦没者の御靈を弔いました。

戦後50年余を経たとはいえ、いまだ広大な墓地を抱える本町で、平和に対する思いを一層強くする一日になりました。



## 福祉に役立てて おきさんのが寄付

去る八月十日、「福祉に役立てて下さい」と今年創立四十五周年を迎えた(株)おきさんの平敷慶一社長が、町社会福祉協議会を訪れ、五十万円を寄付しました。

同社は去年から本社を嘉手納町に移しましたが、平敷社長は「地域の企業として頑張ついくつもりです。」と抱負を語っていました。



## 全国大会で優勝

第十九回全日本クラブ男子ソフトボール選手権全国大会に出場したコザスポーツレジャーランドチームに本町から七人の選手が参加。みごと優勝を飾りました。大会では、福井和歌山、福島、静岡の各県代表を下し決勝に進出。決勝戦は降雨のため二チーム優勝となりましたが、本町出身の選手達の活躍が光った大会となりました。尚本町から出場した選手は次のとおり。

金城博吉(北区)

金城吉成(西浜区)

宮平永義(西区)

比嘉秀次(東区)

嘉陽田武(東区)

仲宗根圭(南区)

池間誠(中央区)

◆人材育成会へ  
ご寄付ありがとうございます

○字水釜六一五一六 (有) 南国製菓 嘉味田智子様より十万円  
△社協へ

○字屋良九四〇番地 嶺井巖様より古稀祝いを記念して二十万円  
○字嘉手納七二八一 池原栄徳様より故妻池原佐代子様の香典返しとして二十万円

○字嘉手納二九八の二 渡慶次豊造様より故夫宮平良輔様の香典返しとして二十万円  
○字嘉手納九〇番地 亀谷ツル様より故夫亀谷長敬様の香典返しとして十万円(内五万円老人クラブへ)

## 米国から寄贈

戦時中使われた軍票や、米軍上陸当時の嘉手納町周辺と思われる写真が八月十日、町教育委員会へ寄贈されました。

贈呈したのは米国ウイスコンシン州在住のアーウィン・J・エスチャードさん（八十五才）。

アーウィンさんは、同じ州に住むタエコ・グルーバーさんに戦利品の返還を相談。タエコさんの姉で本町在住の奥間ノブさんを介して教育委員会への寄贈が実現しました。

「戦前、戦中、戦後にわたり、沖縄の人々を苦しめた事を心から悲しく思っています。私の持ち帰つ

た手紙と共に贈られた品々は、  
「日本の兵士に告ぐ」と書かれた  
と記名された衣料切符や、貯蓄債

権など二十種類の品と写真五十五点。どれも当時の状況を物語る貴重なもので、特に写真は、個人が特定できそうなものや、建築物がはつきり写ったものが多く、寄贈を受けた伊波勝雄教育長は「当時の生活状況などを知る貴重な資料。県公文書館などとも連携をとりながら活用していきたい。」と感謝の言葉を述べました。

尚、寄贈された品々は、中央公



▲ 寄贈された品々

## ■ 基地再考②

### －基地被害－

嘉手納基地は「防空、中継、補給」を担うというその性格上、世界情勢に敏感に反応し、常駐する100機前後の軍用機は日常的に訓練・整備を行います。

そのため、周辺住民は、昼夜の別なく生じる騒音をはじめ、基地から発生する諸問題にさらされています。

### －航空機騒音－

常駐機の他、国内外からの飛来機により起こされる騒音は、平成9年度で年間20,465回を記録。パチンコ店やビルの工事現場に匹敵する70~100デシベルの騒音が毎年2万回前後、昼夜の別なく発生しています。

中でも住民の居住地域からわずか50メートルの海軍駐機場でのエンジン調整や、同じく400メートルの至近距離にある、滑走路を使っての飛行訓練で発生する騒音は、付近住民の心身の健康を阻害しており、騒音問題は本町の大きな課題となっています。

### －墜落事故－

居住地域上空を戦闘機が飛び回る本町では、常に航空機墜落の不安と危機感にさいなまれています。事実、嘉手納基地構築以来、同基地関連機により、以下のような墜落事故が起こっています。

昭和37年 KB50型輸送機が屋良に墜落炎上、住民2人死亡等の被害。

昭和41年 KC-135空中給油機が墜落住民1人死亡

昭和43年 B-52戦略爆撃機墜落爆発、住民の重軽傷者16人、学校、住宅など365件が被害。

昭和62年 嘉手納基地所属のF-15イーグル戦闘機が本島東海上に墜落。

平成元年 嘉手納基地第33宇宙救難回収中隊所属HH-3ヘリコプターが伊江島沖で墜落、乗組員のうち3人が行方不明。

平成5年 FA-18ホーネット戦闘機2機が沖縄南東海上で訓練中、空中衝突、パイロット1人が行方不明。

平成6年 F15イーグル戦闘機が滑走路から離陸直後、墜落し爆発炎上。

### －燃料油等流出事故－

100機前後の軍用機が駐留する嘉手納基地からは、航空機燃料及び洗剤（A B S）の流出事故も、しばしば起こり、河川や地下水を汚染しました。

昭和40年代には、地下にしみ込んだ航空機燃料油により、地下水が汚染され、井戸水に火を近づけると発火。「燃える井戸」と呼ばれるなど危険な状態にありました。その後、燃料が自然浄化されるにつれ、菜園への散水に利用されるまで復旧しましたが、井戸の一部はそのままずっとフタがかけられているところもあります。

平成6年には嘉手納マリーナ近くの消火訓練施設の送油バルブの操作ミスにより、ジェット燃料450ガロンが海に流出する事故が発生しました。また先月（平成10年8月）、マスコミの報道により、復帰前にP C Bが混入するトランスオイルが基地内のため池に投棄されていた事が取りざたされ、本町域の土壤汚染が心配されるなど、基地からの被害は今まで後を絶ちません。

### ▼ 燃料流出があったカデナマリーナ



# マルチメディアって何?

## —シリーズ嘉手納町活性化事業—

去る7月9日に行われた「有識者懇談会作業部会特別セッション」において、嘉手納町から報告された町の活性化事業計画のひとつ、「嘉手納マルチメディアタウン構想」についてシリーズでご紹介します。今回は「マルチメディアとはなにか」というお話し。

### —マルチメディアの定義—

最近、マルチメディアという言葉が新聞、テレビ、雑誌等でよく見受けられます。すでに馴染みの深い言葉となっていましたが、実際にその意味を消化できている人は少ないのではないでしょうか。それもそのはず、もともとマルチメディアという言葉 자체があやふやなのです。しかし、あやふやなままでは、マルチメディアを活用していくための目標が決められないので、以下のように定義しているところもあります。

「文字、音声、映像等のあらゆる情報をデジタル化し、融合すること又はそのメディア（媒体）がマルチメディアである。」

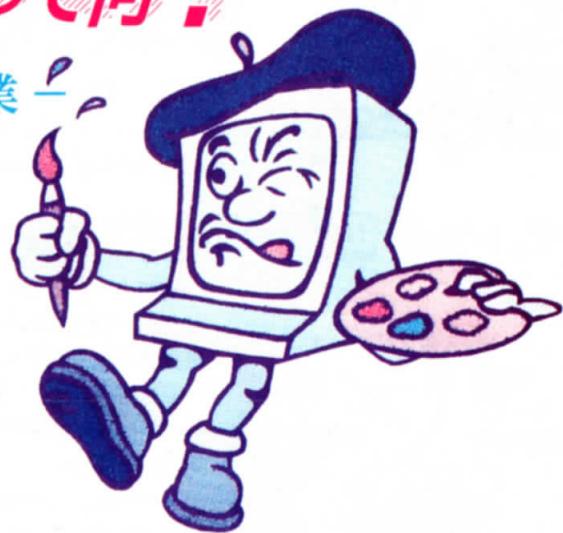
「デジタル化」とは、文字、音声、映像等をコンピュータで扱えるようにすること。

では、定義にある「融合」とはどういうことなのでしょう。デジタル化によって融合した情報で、いつたい何ができるのでしょうか。

### —マルチメディアでできること—

たとえば、テレビドラマを見ていると、大好きな俳優が出演しています。でも、久しぶりなので名前を忘れてしまいました。別のドラマにも出演していますが、そのドラマのタイトルも思い出せません。一緒に見ていた家族に聞いても、誰も思い出すことが出来ません。

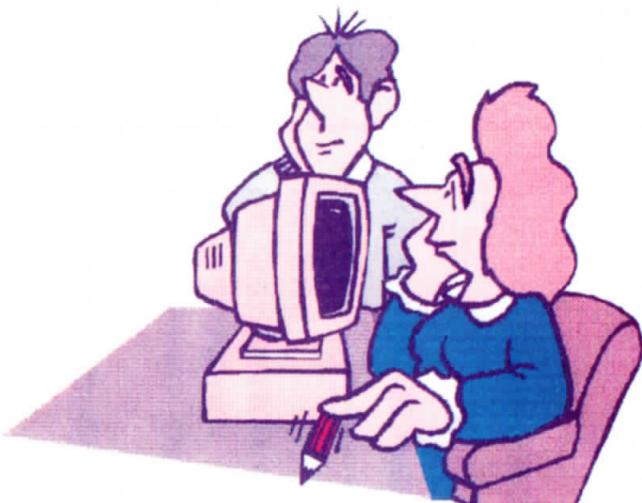
マルチメディアが発達すると、このような要望にも応えられます。その俳優の氏名などの履歴や、今まで出演していたドラマのリストやハイライトシーン、テーマソング等が、ドラマを見るのと同時に調べられるようになります。従来なら、友人に聞いてみるか、放送局に問い合わせるなどして調べて、さらに詳しいことは、書籍やCDを探さなければなりませんでした。これは、時間的にも距離的にもかなりな負担です。



しかし、マルチメディアを駆使した世界では、それが、家庭に居ながら瞬時に行なうことが出来ます。また、情報を伝達する場合、絵や動画で見せたり、音を聞かせたり、文字にしたりといったように、用途や目的によって適切な方法があります。マルチメディアでは、これらを同時に扱えるので、たとえば、旧盆の時に準備すべきものや料理の作り方、うがみ（お祈り）の順番や方法、語学の勉強なら、単語の意味や発声方法などの情報を、わかりやすく、知りたいときに、知りたいだけ収集することが出来ます。

これらの情報は、その辺に散らばっているわけではなく、技術者が織物を織りあげるように地道に積み上げて行く必要があります。しかし、情報自体はコンピュータの中に収まっているので、それほど場所を必要としません。このような仕事はこれまでにない種類なので、新規雇用も十分期待できます。また、公害がほとんど発生しないので環境にも優しいという面も持っています。

さて次回は、情報化についてお話しします。





# 食欲の秋 読書の秋 いろんな秋がありますね！

## 図書室 瓦版

夏休みも終わって、二学期が始まります。暑い昼は変わらないけど、朝、夕は少し涼しい風を感じますね。何をするにもよい季節、あなたの秋はどんな秋？！



### おかず感覚がうれしい！ ごちそうサラダ



市販のドレッシングを使ったサラダとはひと味違った新しい感覚のサラダを紹介、ボリューム感もあり、主食主菜になるものばかり意外な食材がおかずサラダに大変身。

国内外のさまざまな製法多様な塩の味、塩の選び方など、豊富なカラー写真を盛り、紹介



#### 〈一般書〉

- ガリバー・パニック
- 天紙風筆
- さらばスティーヴソン
- 偽証法廷
- カットグラス
- 死体の冷めないうちに
- 淨瑠璃坂の仇討ち
- 死ぬまでの僅かな時間

#### 〈雑誌〉(31種類)

- すてきな奥さん・主婦の友・美しい部屋
- オレンジページ・レタスクラブ・私のカントリー
- おしゃれ工房・きょうの料理・たまひよクラブ
- スクリーン・VERY・non-no・with・e'f
- ムー・月刊バスケ、サッカー、テニス、etc

#### 〈児童・絵本〉

- ゴリラにっつき
- エマおばあちゃん
- まちこちゃん
- トイレまちがえちゃった
- ピート・キッズ
- 36人目は誰？
- その時ぼくはパールハーバーにいた
- ヒロシマ、八月、炎の鎮魂歌

— 中央公民館図書 —

\*定例第4土曜日  
午後1:00~3:00  
川村マミのおはなし広場

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

▲火～金曜日  
午前9:30～午後6:00  
○土・日曜日  
(土)午前10:30～午後4:00  
(日)午前9:30～午後4:00

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

□は休室日



## 新刊案内

#### 〈実用書〉

- カレーとおかずとっておきレシピ
- 野菜ダイエット
- 料理を楽しむ  
オートキャンプ
- おいしい！かんたん！  
賄い料理

11日	10月	20日	9月	文化センター催し物案内
アニメ上映会	表会	第6回琴城流大正琴発		

15日	9日	6日	4日	3日	1日	8月	31日	29日	28日	27日	24日	21日	18日	17日	7月
慰霊祭	大山町児童交流歓迎会	野國總管まつり実行委員会	軍艦協議委員会	上野村制50周年記念式典	全国町村会長会議	中部市町村会	来訪	内政審議室	大宜見村制90周年式典	ラフロア駐日副大使歓迎会	全国町村会政務調査会	YOUN・遊・比謝川オーブ	心豊かな青少年を育むタペ	ニングセレモニー	那霸防衛施設局 北原局長 就任あいさつ

◎町長の主な行動  
(7月16日～8月15日)

保健婦  
だより

## ボケにならないためには

年をとつて物忘れをするのは、誰にでもあるものです。しかし、物忘れをしたという事も自覚できない物忘れは、病的なものです。例えば、朝何を食べたのかを忘れるのは單なる物忘れ。朝ご飯を食べた事自体を忘れたりするのは、痴ほうによる記憶障害です。痴ほう

の原因の多くは、脳や身体の病気によるものです。「年をとると誰でも痴ほうになる」と多くの人が思っているようですが、年をとっても痴ほうを引き起こす病気を予防すれば痴ほうになりません。



单なる物忘れ	痴呆による物忘れ
体験の一部を忘れる	体験の全部をすっかり忘れる
進行しない	進行する
人格に大きな変化はない	人格が変化することがある
物忘れの自覚がある	物忘れの自覚がない
人物や場所までわからなくなることはない	人物や場所がわからなくなる
日常生活に支障はない	徘徊、幻覚などの症状が現れる

国民年金に加入  
されているみなさまへ

## \*国民年金保険料について\*

社会保険料  
控除が  
あります納めた保険料  
は、社会保険料  
控除額として所  
得から控除され  
ます。加入手続きは  
嘉手納町役場  
又は  
琉球銀行  
沖縄銀行  
沖縄海邦銀行  
JAゆいな農協  
コザ信用金庫  
郵便局  
でお願いします。保険料を  
未納のままに  
しておくと  
保険料を未納の  
ままにしておきま  
すと、老齢基礎年  
金、障害基礎年金、  
遺族基礎年金を受  
けられなくなる場  
合がありますので  
忘れずに納めまし  
ょ。頭の打撲はぼけを招く  
転倒による頭部外傷を避けるため、ふだんから運動をして機敏に反応できるようにする。家庭内では段差をなくし足元の照明にも気をつける。●生活習慣病(高血圧、肥満など)  
深酒はアルコール性痴呆や脳血管性痴呆、アルツハイマー病になりやすい。喫煙は脳血管性痴呆の危険因子とされている。●転倒に気をつけよう  
予防・早期発見・治療を  
動脈硬化は若いときから出てくる傾向があり、その原因となる高血圧や肥満を早めに抑える。●適度に運動を行  
足腰を丈夫に  
脳の代謝と循環を活発にするため毎日歩く。料理をつくり、楽器を演奏し、絵を描くなど手先を積極的に動かす。●深酒とたばこはやめ  
規則正しい生活を  
●生活習慣病(高血圧、肥満など)  
深酒はアルコール性痴呆や脳血管性痴呆、アルツハイマー病になりやすい。喫煙は脳血管性痴呆の危険因子とされている。●バランスの良い食事を  
みそ汁は薄味にし具を多めに。塩分の多い焼き魚、煮物、漬物、ついた煮は食べ過ぎに注意。植物性脂肪や野菜、海藻の摂取を心がける。保険料の  
納付は

## 便利な口座振替をおすすめします

口座振替ですと、あなたの指定の口座から自動的に引き落とされ、納め忘れから年金が受けられなくなることもありません。

## 申し込み手続きは

あなたの預金口座のある金融機関で。

## 手続きに必要なもの

- 預金通帳
- 預金通帳届出印
- 市区町村役場から送付された納付書



●くよくよしないで  
明るい気分で生活を  
うつ病は体の免疫機能を低下させ、気力や食欲の低下をともなうため、寝つきがからぼけになりやすい。うつ病を早期に治し、日頃から明るい気持ちで過ごす。

●おしゃれ心を忘れずに  
一方的、支配的な人間関係を避け、信頼と平和な人間関係を持つように心がける。

●考え方をまとめ  
表現する習慣を  
日記をつけ、手紙を書き、書物を読んで感想をまとめ  
るなど頭を使う。短歌や俳句、囲碁、将棋も脳の活性化に役立つ。

●細やかな気配りをした  
良い付き合いを  
一方的、支配的な人間関係を避け、信頼と平和な人間関係を持つように心がける。

●興味と関心を持つように  
前向きに注意を集中し持続させると情報が神経細胞に正確に入りぼけを予防できる。興味と好奇心を持つて趣味やボランティア活動をすると脳の活性化につながる。

(甘藷伝来400年祭記念事業)  
**泡盛一升瓶 寄贈事業にご協力を!**

1605年に野國總管が中国から日本へ甘藷を伝えて、2005年で400年を迎えます。

その記念事業の一環として、町民や県民に泡盛の寄贈を呼びかけ、寄贈された泡盛を貯蔵し、7年後の祝にご奉納したいと考えております。

各区コミュニティーセンター（自治会）及び町役場（産業振興課）での受付も開始されておりますので個人、企業とも一升瓶一本、お気に入りの銘柄を是非ご寄贈下さい。

受付／嘉手納町商工会事務局 ☎098-956-2810

各区コミュニティーセンター（自治会）

嘉手納町役場（産業振興課）

☎098-956-1111(内326)

甘藷伝来400年祭  
実行委員会

**法務総合相談所開設** のお知らせ

那覇地方法務局及び沖縄県人権擁護委員連合会、沖縄人権擁護委員協議会では人権啓発活動の一環として下記のとおり「法務総合相談所」を開設します。

不動産売買・賃貸借、土地境界、金銭貸借、保証、契約不履行、離婚、相続・扶養に関する問題、いじめ・体罰に関する問題、部落差別をはじめとするあらゆる差別の問題、えせ同和行為に関する問題、家庭内のものめごと、近隣とのトラブルをはじめとする人権問題、地代家賃等の供託に関する問題等についての相談をお受けします。

相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

1. 日 時 平成10年9月18日（金）午前10時から午後3時まで  
(受付は午後2時30分まで)

2. 場 所 沖縄市仲宗根町26-1 沖縄市役所 1階ロビー

3. 相談担当者 弁護士 公証人、人権擁護委員、法務局職員

**防衛大学校学生等募集**

◎ 防衛大学校学生

受付期間：9月16日（水）～10月14日（水）

試験日：第1次試験 11月14日（土）～15日（日）

第2次試験 12月15日（火）～18日（金）

応募資格：高卒（見込み）で21歳未満の者

※授業料無料で、学生手当として毎月104,200円支給されます。

◆◆◆ 将來の幹部自衛官を養成するコース ◆◆◆

◎ 防衛医科大学校学生

受付期間：9月16日（水）～10月14日（水）

試験日：第1次試験 11月7日（土）～8日（日）

第2次試験 12月9日（水）～11日（金）

応募資格：高卒（見込み）で21歳未満の者

※授業料無料で、学生手当として毎月104,200円支給されます。

◆◆◆医師免許取得を目的とした6年制のコース◆◆◆

◎ 看護学生

受付期間：9月16日（水）～10月13日（火）

試験日：第1次試験 10月29日（木）

第2次試験 11月22日（日）～25日（水）

応募資格：高卒（見込み）で22歳未満の女子

※身分は特別国家公務員で授業料無料です。3年間の教育を受け看護婦国家試験に合格すると2等陸曹に昇任します。初任給は161,900円です。

◆◆◆自衛隊病院で勤務する看護婦を養成するコース◆◆◆

お問い合わせ先

◇◇◇ 自衛隊沖縄地方連絡部 沖縄募集案内所 ◇◇◇  
〒904-2153 沖縄市美里1-2-9 ☎937-1608

**病害虫のまん延防止にご協力を!!**

ーさつもいもなどの移動が禁止又は制限されていますー

沖縄県には、農作物に被害を与える特別な病害虫が発生しています。これらの病害虫のまん延を防止するためにさつまいもなど以下の植物は、法律によって移動が禁止又は制限されています。違反すると罰せられますのでご注意ください。

なお、さつまいもは消毒（蒸熱による殺虫処理）をすれば移動することができます。

(発生地域)  
沖縄県全域  
奄美群島  
小笠原諸島  
トカラ列島

から

移動先 (未発生地域)	移動できないもの	
	植物	害虫
本土	*さつまいも ヨウサイ(エンサイ) あさがお ぐんばいひるがお 等の生茎葉及び地下部	アリモドキゾウムシ イモゾウムシ サツマイモノメイガ アフリカマイマイ

\*消毒(蒸熱処理)には長時間を要しますので、事前に下記の那覇植物防疫事務所へお問い合わせください。

(発生地域)  
沖縄県全域

から

移動先 (未発生地域)	移動できないもの	
	植物	病害虫
本土 (奄美群島を含む)	*かんきつ類の 苗木類	カンキツグリーニング病菌 ミカンキジラミ

\*検査すれば持ち出せますが、事前に下記の那覇植物防疫事務所へお問い合わせください。

【かんきつ類の生果実や熱帯果実などは自由に持ち出すことができます。】

○農林水産省  
那覇植物防疫事務所 輸出及び国内検疫担当 ☎098-868-1679  
那覇空港出張所 ☎098-857-0054  
平良出張所 ☎09807-2-2433  
石垣出張所 ☎09808-2-2312

**第1回 英語スピーチコンテスト**

►出場者募集◀

1. 趣旨 これから翔く嘉手納町の未来多き若者達に偉大な夢とチャンスを提供し、グローバルな発想と国際交流、親善、理解及び文化等に関する積極的な意見交換を模索し得る人材を発掘し育成に役立てる。

2. 主催 嘉手納町立嘉手納外語塾

3. 日時 平成10年11月21日（土）午後2時

4. 場所 嘉手納町中央公民館大ホール

5. 内容 自由

6. 参加資格

①町立嘉手納中学校生及び町内在住中学生

②県立嘉手納高等学校生及び町内在住高校生

③専門学校、大学生、一般（嘉手納町在住の方）

7. 制限時間

中学の部 2分以内（4人程度）

高校生の部 3分以内（4人程度）

専門学校、大学、一般の部 4分以内（13人程度）

8. 申し込み及び原稿締め切り

(1) 所定の申込用紙に記入の上、原稿と共に平成10年10月30日（金）5時迄に外語塾に必着のこと。

9. 送付先 嘉手納外語塾（956-1616）

10. 出場者数 21名とし、出場の可否については町立嘉手納外語塾にて原稿を審査し、電話又は文書にして通知する。



## 集団検診等日程表

(平成10年9月16日～平成10年10月15日)

月日	曜日	内 容	受付時間	場 所	該 当 者
9/17	木	健 康 相 談	午前9:00～11:30	町役場保健婦室	町 民
		リハビリ教室	午後1:30～3:30	総合福祉センター4階	町 民
		操 体 教 室	午前10:00～11:30	総合福祉センター4階	町 民
9/18	金	1歳6か月児健診	午後1:00～1:30	総合福祉センター3階	平成9年1月～2月生
		健 康 相 談	午前9:00～11:30	町役場保健婦室	町 民
		リハビリ教室	午後1:30～3:30	総合福祉センター4階	町 民
9/24	木	操 体 教 室	午前10:00～11:30	総合福祉センター4階	町 民
		西浜区集団検診	午前9:30～3:00	総合福祉センター	西浜区区民
		西浜区集団検診	午前9:30～3:00	総合福祉センター	西浜区区民
9/25	金	母子保健推進員定例会	午前9:30～午後3:00	総合福祉センター	西浜区区民
		健 康 相 談	午前9:00～11:30	町役場保健婦室	町 民
		リハビリ教室	午後1:30～3:30	総合福祉センター4階	町 民
10/1	木	操 体 教 室	午前10:00～11:30	総合福祉センター4階	町 民
		母子保健推進員定例会	午後2:00～4:00	町役場2階中会議室	母子保健推進員
		安産学級(1)	午後1:30～2:00	総合福祉センター3階	妊 婦
10/5	月	健 康 相 談	午前9:00～11:30	町役場保健婦室	町 民
		リハビリ教室	午後1:30～3:30	総合福祉センター4階	町 民
		操 体 教 室	午前10:00～11:30	総合福祉センター4階	町 民
10/8	木	精神家族会定例会	午前10:00～11:30	福祉センター1階 あじさいの会作業所	家族会会員
		安産学級(2)	午後1:30～2:00	総合福祉センター3階	妊 婦
		健康相談(出張相談)	午前9:30～11:00	総合福祉センター4階	町 民
10/13	火	健 康 相 談	午前9:00～11:30	町役場保健婦室	町 民
		リハビリ教室	午後1:30～3:30	総合福祉センター4階	町 民
		操 体 教 室	午前10:00～11:30	総合福祉センター4階	町 民
10/15	木	南区高血糖相談	午前9:00～11:30	町役場地下展示室	南区区民

嘉手納町役場 保健衛生課 ☎ 956-1111 (内125)

### 沖縄県スポーツ・レクリエーション祭

### 第9回中部トリムマラソン大会要項

■主催／(財)沖縄県公園・スポーツ振興協会 琉球新報社 中部広域市町村圏事務組合 ラジオ沖縄

#### 期日

平成10年10月25日(日)(雨天決行)

\*開会式 9:00 閉会式 15:00

■場所／沖縄県総合運動公園陸上競技場  
(スタート・ゴール)

#### 種目及び制限時間

(スタート)(制限時間)

(1) 20km(公園内トロード)  
9:30 2時間50分

(2) 10km(公園内トロード)  
9:50 1時間30分

(3) 5km(公園内) 12:30 1時間

(4) 3km(公園内) 13:40 50分

■申込み方法／所定の申込用紙に必要事項を記入し、申し込み料を添えて、直接持参又は郵送で申し込んで下さい。

#### ■申込先 TEL

(1) 沖縄県総合運動公園陸上競技場  
(098-933-4852)

(2) 奥武山公園事務所(098-858-2700)

(3) 琉球新報社事業局(098-865-5253)

(4) 琉球新報北部支社(098-053-3131)

(5) 琉球新報中部支社(098-934-6500)

(6) 琉球新報浦添市社(098-876-1315)

(7) ラジオ沖縄業務部(098-869-2205)

#### ■参加料／\*大人 2,000円

\*小人(高校生以下) 1,000円

\*参加料は、保険料・ゼッケン代・Tシャツ代込み \*申し込み後の参加料はお返し致しません。

#### ■申込期間

平成10年9月17日(木)～10月18日(日)

■事務局連絡先／〒904-2173 沖縄市比屋根672(総合運動公園内) 中部トリムマラソン事務局(TEL098-932-5114)

### 住民票が変わりました

平成10年6月から住民票の写し、印鑑証明書の住所欄に方書が表示されることになりました。

方書に変更のある方は住民課窓口へ届出ください。

例 所在地が同じで

アパート名の変更のある方

貸家から持家になった方 など

また、分筆、合筆等で住所地番に変更のある方もご連絡ください。

「方書」…団地、アパート等の居住者の住所を明確にする為の記載。

(○○アパート201号、××方など)

#### お問合せ

嘉手納町役場民生福祉部 住民課

電話 (098) 956-1111

(内) 142・144・145・146

第19回

# 野國總管まつり

NOGUNI SÖKAN FESTIVAL

日時 平成10年10月3日(土)午後3時より・4日(日)午前10時より

会場 嘉手納町兼久浜公園



前夜祭

10月2日(金)  
午後6時15分より  
新町通り

10月3日(土)

オープニングセレモニー(会場入口)  
(テープカット)  
産業展(総合運動場)  
野國總管展(労働者体育センター)  
盆栽展(テニス壁打ち場)  
ミニ4駆大会(総合運動場前)  
子供ランド(総合運動場)  
いもほり競争(総合運動場)

(舞台部門)

- チビッコショー
- 三世代古典のしらべ
- 老人クラブ群舞
- 子供舞踊
- 全琉カラオケ大会
- 野國總管奉納芸能祭
- 總管太鼓&大蛇伝説&音と光のファンタジー

終了

10月4日(日)

野國總管杯グラウンドゴルフ大会  
(ソフトボール場)  
産業展(総合運動場)  
野國總管展(労働者体育センター)  
盆栽展(テニス壁打ち場)  
ミニ4駆大会(総合運動場前)  
子供ランド(総合運動場)  
いもほり競争(総合運動場)

ザ・ライブ(舞台)  
ヤングプラス  
創作芝居「野國總管」  
実行委員長あいさつ  
古典音楽大齊唱  
總管太鼓  
青年会エイサー  
婦人会群舞  
音と光のファンタジー  
(プラスレモン)

終了

主催:野國總管まつり実行委員会

◎世帯数/4,503

♠男 子/6,831

♥女 子/6,933

♣計/13,764 (8月1日現在)

☎904-0293

発行/嘉手納町役場 編集/企画調整課企画調整係 嘉手納町字嘉手納588番地 ☎098-956-1111 (内線232) 印刷/㈲丸の内印刷